



2018.4.1 御復活

復活と共に使命を果たす

楊成源 神父

教会がイエス・キリストの復活を祝う時から、教会の使命も始まります。この使命は聖霊の力を通して行なわれています。教会は一つの信仰の共同体であり、教会の使命は私たちの使命でもあります。信者である私たちは、この世でのイエス・キリストの使命を受け継ぎました。教会という共同体の使命は、道徳的な仲裁ではなく、神の愛の証しをすることです。他の人々に、この共同体を通して神の愛を感じさせることこそ、私たちの使命です。

私たちは日常生活の中でよい牧者の役割を果たしています。新しい信者を導くことができるし、求道者の同伴者になることができます。また、受洗者の代父、代母になることもできます。教会の中で、若い人はお兄さんとお姉さんの役割を通して、子供たちに教会のことを教えることができます。歌が上手な人は歌声で人びとに感動を与えることができます。要するに、様々な方法で人びとに神の愛を体験させることができます。復活節と呼ばれる今から、私たち一人一人には、最も新しい別の側面が現れてくると思います。なぜなら、使徒パウロが「神は、主を復活させ、また、その力によって私たちをも復活させてくださいます」(コリント16:14)と述べているからです。私たちの復活は、世の終わりの時に、イエス・キリストと同じように復活して、神の国に入るだけではなく、今、この世の中で生きていく私たちの、内側と外側の変化も含んでいます。つまり、私たちの生活はイエス・キリストの復活によって変えられるのです。私たちは、信仰が神からいただいた恵みであることを意識しました。そして、神の恵みによって、人間の知恵を超える方法でイエス・キリストの復活を信じていることができます。

南山教会を離れて鶴岡教会に異動させていただいた私は、新しい所、一人も知らない場で使命を果たし始めるため、いろいろな挑戦があると思いますが、神の助けによって、委ねられた使命を果たすことができるように努力したいと思っています。南山教会の皆さん、心より感謝いたします。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時  
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)  
火曜日 午後7時  
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)  
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時  
Sunday Mass in English 9:30 am  
(in the Marian Hall)  
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

# 『全員参加の南山教会を目指します』(運営委員長就任挨拶)

泉 亨

2018年度から2年間、運営委員長を仰せつかりました泉亨と申します。

ご存知の方もいらっしゃると思いますが、前任の神戸さんの前に委員長をさせていただいておりましたので、二度目の登板となります。私は今年60歳を迎えますが、

定年・再雇用で引き続きサラリーマンとして働くため平日はなかなか教会行事に時間を割くことができません。また、いわゆるトヨタカレンダーで動いている仕事上、土・日曜日は完全休日ですが祝日は出勤のため、祝日の行事には参加できませんので皆様のご協力が必要です。ご理解いただきどうぞよろしくお願いいたします。

運営委員長になる人のタイプは様々でしょうが、私は強いリーダーシップを発揮できる人間ではありませんし、特別な才能を持っているわけでもありません。皆様のいろいろな意見を集約し、ベターな方向へ皆様のエネルギーを向けていく、オーケストラの指揮者のような委員長になりたいと考えております。

今回の私の目標は、「全員参加の南山教会」を目指すことです。

南山教会の信徒の皆様の中には、得意分野、例えば経理が得意とか建築の知識があるとか習字の段をお持ちとか、生け花の師範とか、または料理や語学が得意とか、様々なタレントをお持ちの方がいらっしゃると思います。その

ような得意なことを教会の中では十分に発揮していただきたいと思っております。得意な分野がないとお思いのか、たも大事な存在です。教会美化やBBQの準備・後片付け、ストーブルとかクリスマスツリーの出し入れの力仕事に協力できる方もいらっしゃるでしょう。そういった方々も教会にとって本当に必要な人材です。

また、年齢や体調の具合でそのような奉仕ができない方も多くいらっしゃるでしょう。その方々は、日々の祈りによって私たちを支えてくださることが出来ます。このようにして、南山教会の一人一人が教会の中で自分の今できることを意識して様々な行事や祈りに参加していただくことで、仲間としての絆がますます強まってくと思えます。

どうぞ皆さま、自分のできる形で参加して、南山教会を今以上に活発な共同体にしてください。その実現のために、微力ながら精

いっぱい努力し汗を流していく覚悟です。皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 運営委員長、退任にあたって

2018年3月31日

神戸 六郎

主の平和

2014年度のご復活から4年間、大きな問題もなく運営委員長の大役を辞することができました。支えてくださった司祭の皆様、ありがとうございました。南山教会の信徒の皆様は、皆様、ありがとうございます。そして、連絡、事務手続きなど、事務のお二人にも支えていただきました。すべての南山の皆さんに、感謝の意を表します。

さて、就任時には、教会は、信仰を持つものの共同体であり、齢をとった人も、若い世代の皆さんも積極的に行事への参加を呼びかけ、信徒の意思が反映できる運営委員会を目指す。というようなことで出発しました。

振り返ってみれば、教会活動は、司祭・信徒の皆様のご協力と協力で、それぞれの月で、それぞれの行事が滞りなく行われておりました。しかし、この教会活動を定期的に進めるための、教会活動の担い手である私たちの高齢化と活

動のありようが影を落とし、教会の建物の老朽化が、思いもかけない大きな被害と対策を必要としていました。そして、名古屋教区長である司教様の交代等の要因が、小教区の在りようにも変化を求めてきて参りました。

2017年度には、主任司祭の交代があり、現在の新立神父様となりました。新しい出発が始まったと思えます。

この4年間で、対策を講じてきたこともありますが、いまだ、道半ばであり、今後取り組まなくてはならないことも山積していると思えます。この南山教会は、世の中の変化、要求に対応し、教会内にも意識改革が必要となるものも出てくるのではないと思えます。

今後、司祭・信徒一丸となつて、教会活動を進めてまいりましょう。これからは、新しい執行部に期待し、協力して、より良い南山教会づくりにも参加してまいりたいと思えます。

この4年間の支援に感謝いたします。ご協力ありがとうございました。

神に感謝

## 2017年度 運営委員会の活動について

2018年3月31日

神戸六郎

南山教会運営委員会は、当小教区の信者を代表し、主任司祭の諮問機関として、小教区の運営、行事、活動などについて計画を立て、教会共同体の中で、奉仕の分担を行うものである。運営委員会は、毎月第1日曜日11時より開催されています。

本運営委員会は、司祭団と各種団体、委員会の集合体であり、報告事項と、審議相談事項についての情報交換を行う。運営委員長は、全体のまとめを行う。副運営委員長は、2名で、ヨセフ会、マリア会の当番班から選出される。2017年度の場合は、運営委員会の議長はヨセフ会、マリア会から選出された副運営委員長が行っていた。

議題は、名古屋教区の年間スケジュールと、南山教会の年間スケジュールに沿って運営委員長が立案する。さらに下記の委員会、団体が、それぞれの活動で、運営委員会に諮る事項が生じたときに、主任司祭、運営委員長に相談し、議題として挙げることできる。

今年度は、主任司祭の新立神父

様が、4月30日に着任され、助任司祭のアルバート神父様が、9月に着任された。司祭団は、主任司祭、助任司祭2名(もう1名は楊神父様)の3人体制ではあるが、協力司祭のディンド神父様、シューベルト神父様に加え、大学院で勉強をしておられるマーティン神父様の3名の神父様が、私たち信徒の司牧にあたられた。

特記事項として、

① ボーイスカウト南山97団の解団があり、代わりに名古屋のアメリカ758団の教会使用を認める契約を行った。

② 台風のため、9月の敬老会を中止した。10月のバザーも同様に台風であったが、これは決行した。

③ 10月に松浦司教様に司式いただき、教区への拠託金(司祭生活費その他)の説明をいただいた。

④ 12月には、ガーナの大司教様が菊池大司教様の着座式に出席される途中で、当教会を訪問された。

⑤ 2018年3月には、四旬節黙想会をジェブーラ神父様に指導していただき、告解のあり方等についての講話をいただいた。

⑥ 教会内の施設の老朽化が進んでおり、このままの財政運営では、問題が発生する恐れがあるため、大規模修繕基金として信徒の皆さんからの献金をお願いすることとした。

⑦ 次期運営委員長選出が難航したが、運営委員長の選任もでき、事なきを得たが、次回の選出までには、選出方法の再検討が求められる。

下記に現在活動している団体名とその内容を示す。

本会は、典礼・広報・財務・営繕・納骨堂管理・オルガン管理の各委員会を設け、広く活動グループの意見を徴するなど小教区共同で組織する。

南山教会に属する下記のグループも運営委員会に参加している。

典礼奉仕者会、子ども部屋、教会学校、中高生保護者会、中高生会、青年会、レジオ・マリエ、大樹の会、英語のミサグループ、手話の会、要約筆記者の会、ボーイスカウト、四木会、宣司評・信徒協への派遣委員

2017年度の活動の主な活動は、下記のものである。さらに詳しい内容は、月報の議事録を参照されたい。

第1回(4月)・・・復活徹夜祭(4/15)、復活祭(4/16)。信徒協総会。主任司祭は、4月30日に着任。大規模修繕への取り組み、新運営委員の紹介、

第2回(5月)・・・インターナショナルミサへの協力、教会美化・B B Q、わだちまつり、決算書の承認

第3回(6月)・・・信徒全体集会、

第4回(7月)・・・救急法講習会

第5回(9月)・・・避難訓練(8月実施)、敬老会、教会美化・B B Q、城東ブロックの集い

第6回(10月)・・・松浦司教様司式ミサと分か合い。教会美化・B B Q、バザー、

第7回(11月)・・・ヨセフ館納骨堂追悼ミサ、大聖堂雨漏り対策、大規模修繕基金の発足

第8回(12月)・・・ガーナ大司教の当教会への訪問、クリスマスとパーティー

第9回(2018年1月)・・・次年度委員交代、次期予算案

第10回(2018年2月)・・・次年度新役員への変更、堅信式

第11回(2018年3月)・・・四旬節の黙想会(ジェブーラ神父)

聖週間 以上

## ネットワークミーティング

in 北陸に参加して

アンジェラ・メリチ

洞澤 千登世

2月10日～11日、富山県砺波青少年自然の家で行われたネットワークミーティングin北陸に参加してきました。全国から百人を超す若者が集い、神父様やシスターとともに交流を深めました。

1日目は開会式の後、10人ほどの班に分かれてレクリエーションを行いました。施設内の会場を回りながら、今回のネットワークミーティングの主催である名古屋教区（愛知、岐阜、石川、福井、富山）に関するご当地クイズに挑みました。地元の人でないとは分からないようなマニアックな内容が多く苦戦しましたが、班の人たちともすぐに打ち解けることができ和気あいあいと楽しめました。

レクリエーションの後は夕食を挟み、皆でロザリオ作りをしました。作ったロザリオで全員で心を一つにロザリオの祈りを

捧げ、あたたかいひと時を過ごしました。

夜は会食を交えた交流会を行いました。1日目を終えました。交流会では各地の同世代の人たちと話したり、一緒にお酒を飲んだりしてとても楽しい時間でした。

2日目は、今回のテーマ「どうも どうぞ せんまいけ（～しよう）」に合わせて、今までに自分がしてもらって嬉しかったこと、辛かったけれど今思えばよかったと思えること、自分の言葉や行いで誰かの何かに影響を与えたことを班の人たちと分かち合いました。同年代の人たちの体験や考えを聞いたことで、自分の今までの信仰生活を振り返ることができ、「これからこういう信仰生活を送りたい」と思いを新たにすることができました。

そして、2日間の終わりに皆で御ミサをささげました。青年皆でささげる御ミサにはとてもしもパワーがあり、聖霊の力強い働きを感じました。

今回が初めてのネットワークミーティングへの参加でしたが、とても濃密な2日間を過ご

すことができ、主の導きにとても感謝しています。そして、私も感謝してきます。

を送り出してくれた南山教会の信者の皆様に感謝いたします。同世代のカトリック信者の人たちと交流できるということは私にとっても貴重なことであり、交流を通してさらに自分の信仰を深めることができましたと感じています。そして、同じ信仰を持つ素敵な友人にも恵まれることができました。今回の出会いや経験を糧に、これからも日々感謝のうちに信仰生活を送っていきたいと思えます。

## 第34回ネットワーク・ミーティング（富山）に参加して

エトウ レイエス

ジヨナタン フェリペ

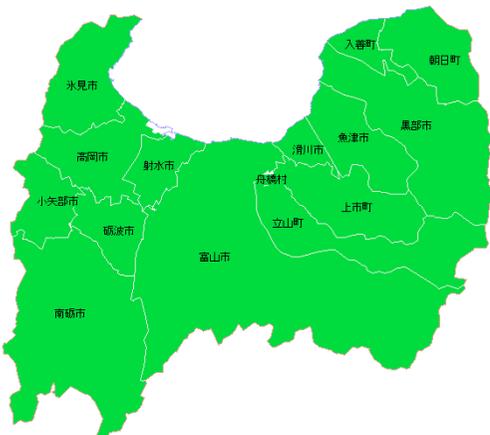
この2月に表題の集まりに参加しましたので、感じたことなどを共有させていただきます。

参加者は110名ほどで、想像以上に多くの方が参加されていました。参加者の大半の人は既に顔なじみどうしのような雰囲気でした。私は初めての参加でしたが、ど

の方も大変よくしてくれました。

プログラムでは、レクリエーションやロザリオ作りがあり、色々と充実した時間を過ごしたのですが、特に印象に残ったのが二日目の朝に行ったミサです。青年だけで賛美歌を歌っているんだなあ、となんとも表現がたい一体感とカトリックがこれからも続いてくことを確信したような思いがしました。

自分は就職したため、次回以降の参加は未定ですが、いつまでもこのネットワーク・ミーティングが続くことを祈ります。



## 堅信式感想

モーセ 榊原 啓希

勉強をして、ついにむかえた堅信式、その日、僕に聖霊がさづけられました。

僕は、神様への信仰を持っていきます。

これらの秘跡は一つの信仰を深めることができました。

聖霊がこうりんしたことが僕の上で起こりました。別に、火の玉とかは出なかつたけれど、かすかに体が温かい気はしました。それに、何か音がしたとか、声があったとか、何の変わった事は特にありませんでした。

しかし、僕は確かに堅信式を終えたので、神様への信仰をこれからも深めていきたいです。

伊東 優人

堅信を受けてもう数日すぎたのですが、いまだに自分が変わったのがわかりません。ぼくは、生き方を変えるのであれば、人々に優しく生きるようにしたいです。個人的には、堅信を受けたしゅんじにかわるのではなく、時間をかけて、だんだん変わり成長していくものではないかと思えます。ぼくは自分

のなりたい生き方を意識し、信者として成長していきたいです。自分がいつ変わることが出来るのが楽しみです。まずは一年、このことを意識してすごしていきたいです。そして、次堅信を受ける人も、自分があつて自分がどう生きたいのかを決めて、自分なりのどりよく重ねてそんな人になっていくといいと思います。なのでぼくもがんばってなりたい人になっていきたいです。

フランシスコ・ザビエル  
バンヴ ニヤット カーン  
2月18日晴天のもとに松浦吾郎司教様をお迎えし喜びのうちに堅信式が執り行われました。祈りと喜びのうちに堅信式が終わり続いてお祝いパーティがあつて僕たちを教会の皆さんや他の方々が祝ってくれました。僕は神の賜物である聖霊の恵みに満たされた堅信式に「神に感謝」そして、皆さんの協力とお祈りに感謝します。

ヨセフ 宮城 吉演  
私は、プロテスタントで受洗しました。死んだら終わり、自然を喜んだり考えたりできない、しかし罪の赦しによる永遠の命に希望がある。健康寿命が百年を保証されたとしても虚しい。マナセの祈り、知恵の書が好き、これがあれば何も要らない、様子の美しさよりもシラ書も。聖霊の満たしはコップからの水が溢れるようか？堅信を

マリヤ・ヘレナ 服部 美智子  
今年の秋、夫から「そろそろ堅信を受けたら」と言われ

受けたので、イエス様とお話をしながら散歩したいです。皆さん有難うございます。



典礼一口メモ 香部屋の窓から  
第七回 典礼総則の話

典礼委員長 新内飛鳥

本編に入る前に、他の小教区の信徒の方からお聞きした『誤解』をご紹介しますのでご参考になさってください。南山教会でも四旬節と待降節に黙想会をしていることはご存知の通りです。多くの信徒が集まる機会に加え黙想をしようということ

ここで語られる神の言葉、私たちの賛美と感謝を表すための歌や言葉、その行い、仕草や態度、所作や動作、祈るための環境についての基準、典礼の様々な事柄について、きめ細かく定めています。カトリックの宣教はその土地の文化を大切にしてください。南山教会でも四旬節と待降節に黙想会をするのではなく地域の事情などを鑑みて判断できる裁量もあります。

心 が 整 い や す い こ と か ら こ の 機 会 に 共 同 回 心 式 を 準 備 す る 小 教 区 も 多 い よ う で す 。 そ の た め か 「 黙 想 会 と 回 心 式 」 を ワ ン セ ッ ト と と ら え て い る 方 が 意 外 と 多 い よ う で す 。 こ の 二 つ は 別 の も の で す 。 告 解 を ご 希 望 の 方 は 次の 黙 想 会 ま で 待 つ 必 要 は あ り ま せ ん の で 主 日 ミ サ 前 に 告 解 部 屋 を 訪 ね て く だ さ い 。

さて、以前も触れましたが、私たちの奉げる礼拝は心を込めて行いますが一堂に会した皆がそれぞれ思い思いに祈るのでは一致の証になりません。そうならない為にも約束事が必要になります。その約束事がミッサレとそこに書かれたルブリカであり、総則です。キリストの代理者である司祭との対話句、そ

典礼委員会では毎週奉げられる主日のミサやミサ前の祈りなどについて奉仕者の当番に関することや奉仕そのものの有り様、流れなどについて議論します。しかし闇雲に委員たちの経験や主観、好みで判断している訳ではなく、南山教会で独自に伝承されてきた文化やしきたりとバチカンの定めた総則の整合性を取れる様に、その時に判断できる最善を尽くしています。

カトリック教会の特徴として「普遍性」を学んでいると思えます。伝統を大切にすると同時に「変わらない」と言うことではないのです。教会の典礼は時代によって変わってきています。近年、我々はそれを経験

しました通りです。情報量が多かったので、ここに掲載することは目を通されることがお勧めです。先般の変更点を盛り込んだあたらしい総則は、まだ出版されていません。変更点のみをまとめた本は出版されましたが、あつという間に売れ切れたままです。旧来の物(暫定版)についても増刷が留保されたまま

で、現在は「新しいローマ・ミサ典礼書」および「新しいローマ・ミサ典礼の総則」が出版されるのを待っている状況です。暫定版および変更点(差分)に関しては香部屋で新内に声をかけていただければ写しをご覧いただけるようにしています。写しとはいつでも代わりはなく貴重です。ですから持ち出しはご遠慮ください。どうしてもお手元にとと思われる方はカトリック中央協議会のホームページからダウンロードをお勧めします。

総則は手引きとしての性格上、基本的には「こうするとよい」「ああするべきである」と書かれています。この限りではない。「〜が許されている」「ふさわしければ」などの記述がついてあり教会の寛容さを物語っているように見えます。共同体の事情を鑑みる余裕が与えられているのです。私たちの心には安定を望む気持ち強くありま

すから「変化」を避けたいと思ふ傾向があります。年を重ねるほどそういう部分が頑固になります。しかし、私たちは自らの典礼を顧み総則を守るように努力することも必要です。昔からこうしているから、このままで支障がないからこのままが良いのはよく解ります。しかし新陳代謝も必要です。そういう思いで典礼委員会はこれからも細かいことも含めて「ここをこうしてください」と発信して行きま



## 第1回運営委員会

4月8日

### 司祭団より

#### 報告・連絡事項

これまで運営委員として働いてくださった方々に感謝します。新しく運営委員となられた方々はよろしくお願ひします。

#### 定例会議の内容

添付資料に従って説明がされました。

ご迷惑をおかけしますが、教会有事に支障が出ないよう、可能な限り配慮いたします。

解の時は、ミサ中に告解部屋以外で司祭が話を聞く際は後方右の風除室でお聞きしました。

3月18日、第4回城東ブロック定例会議の内容

神父様が着任されました。

神戸さん総括・皆様の努力と協力により4年間しっかり出来ました。正式名称を「宣教司牧評議会（宣司評）」として年4

守山教会について、今回の人徒の高齢化・教会の老朽化・教事異動で常駐の主任司祭が不在区からの要望等様々な諸問題が

#### 2018度の予算書

神父様による兼務となるため、あり、課題として残っておりますしを出不出することができなくなり、既に報告済みの案件ですが、

他の小教区からの応援で主日ミサを行います。

南山教会は第3諸課題が残ったままではあり、道会のクッキーになります。

と第4日曜にミサを手伝うよう要となります。要となります。3月23日 ボーイスカウトとの今後についての打ち合わせについて

松浦司教様からの依頼があり、協力することとなりました。

各団体、委員会の新任委員の挨拶

資料に基づき説明されました。

また、楊神父が大坂・阿倍野教会で行っていた中国語ミサに

#### 拶と名簿の確認

新任・引続きの方々から挨拶。例年B B Qのお手伝いをして

ついても、前田大司教様より引き続きお願いの依頼があり、主

3月17日、18日 四旬節黙想会

いただいていますが、お酒を飲

既に教区ニュースでは記事が

任司祭は毎月第3日曜日に出か 17日と18日の2回、管区長の む場では活動できないとのことありましたが、南山からの出席

けることになりました。 ジェブーラ師の指導の黙想会が 検討が必要です。教会の施設者の報告を月報に掲載するよう

お願いいたします。2名参加し 4月7日 大規模修繕プロジェクト 00個強用意ができました。18時、次の糧となるようにお願いしましたので、それぞれの報告を クトチーム会合の報告 時のミサでも配布ができたので します。

月報に掲載いたします。また、配布資料に基づいて説明がさ 適切な数だった。 司祭団フル回転で行いませ

いずれ本人たちからの報告会を れました。

行いたいと思っています。

大聖堂横の御影石のベンチを ア祭の駐車場の整理について、とか出来たと思います。前年比 ヨセフ会に依頼します。ヨセフでみると木・金曜日に関しては 少しだけ参加者が少なかったよ

年次報告

撤去しました。

来年度の信徒集会用いる年 4月22日・6月24日(信徒全 会班長会で打合せします。

3、確認事項として、大聖堂 うです。

へ提出をお願いしております 分のミサ後、大規模修繕説明会 の聖水の入れ物について、少し 今年は洗礼式のリハーサルの水が浸みている。石の専門家に 日程変更を行い上手くいったの

が、事務の方への提出はお済で を行います。

意見を伺って破損の可能性等を 来年度も同じように行いま

しょうか？まだ、提出していな 大聖堂天井・信徒会館・鐘楼 調べる必要があります。撤去すし

等それ以外の方針について簡単 調べる必要があります。撤去すし

たします。

な説明がされました。

2018年度の南山教会の予定

今年度、バザー委員会より

新しい予定表が出ていると思 今年度は10月28日にバザーを か？次回の運営委員会にアイデ

アを募ります。

います。確認をお願いいたしま 行う予定です。月に1回ぐらい アを募ります。

審議・相談事項

す。

審議・相談事項

ほぼ決まってきましたが、救 ます。昨年度は雨の中室内のみ 枝の主日、聖水、木、金、復活

ス用の蝋燭の区別がわからない 方がいるといけないので説明が

急法等未定の予定に関しまして で行ったこともあり、規模につ 徹夜祭、復活祭の状況

3月25日枝の主日から始まる 必要です。

は来週以降の各会の会議で日程 いて方針を決めていく必要があ

聖週間、受難の水曜日、聖木曜 意見として、駐車場について

を決定していきますので、今月 ります。

日、聖金曜日、そして31日の復 もクリスマスのように他を借り

半ばには決まります。次回運営 その他

その他

委員会です。

1、典礼委員会の報告とし 活徹夜祭と続き、4月1日の復 るのもどうかというのもありま

その他、各会から日程の決定

て、復活祭の玉子についてマリ 活祭でした。この間の状況につ した。

や追加の報告がありました。

ア会と教会学校父母の協力で5 いて反省点、よかった点を相談 枝については、小さいサイズ

を増やしました。持ち帰りやす先を探す事に言及した補足文章メンバー構成についての話がありパーティのための献金が少し残った。という意見をいただきましを追加して締結する方針で話を進めます。同時に英語版も用意していただける方がいらっしや入れさせていただけます。

## 名古屋教区一粒会制度変更

する必要がある。

いましたら神父様までお知らせ  
**各会報告**

教区から、献金方法について

ください。

## 典礼委員会

のお知らせが来ています。具体的な進め方の審議をお願いします。

その他

3月25日枝の主日

ミサの各担当の確認について

11月24日10時〜16時に、マ

29日聖木曜日

侍者、ミサ時の献金係、パー

ティー会場設営、飲み物準備の

30日聖金曜日

依頼が来ております。

「正義と平和全

31日聖土曜日

教区からのチラシがありま

それぞれを担当の確認をした

使っていただきます。会場とし

4月22日典礼委員会定例会議

式となります。

と思います。

との役割としては、当日の相談

5月13日マリア祭

とりあえず、無記名式で募り

次回の運営委員会で最終決定

と案内です。機材・設備に関し

典礼委員会定例会議

ます。記名式を妨げるものでは

ては教区との協議の後、南山教

20日インターナショナルミ

ありませんので、記名封筒にて

納骨堂管理委員長の交代につい

会に貸し出しの依頼があること

サ

6月10日典礼奉仕者全体集会

献金をする方は記名式で構いま

て

もありません。詳しくは先方の担

典礼委員会定例会議

せん。

3月10日開催の納骨堂管理委

典礼委員会定例会議

## ボーイスカウトとの再契約

員会において、神戸さんを納骨

## マリア会

新年度は、自動継続となつて

堂管理委員長に選出しました。

3月9日(金)マリア会例会

います。継続使用についてカト

委員会細則により運営委員会で

後にて、ミニバザーを行いました

リック会館の崩壊の危険につい

の承認が必要なため審議願いま

本告さんの刺繍につきまし

売上金の70,000円は

て、ボーイ側との話し合いが必

要か？

1点を残して貰い手が成立した。

大規模修繕へ献金いたしました

要か？

↓現時点で、未実施です。

全会一致にて承認がされまし

要か？

とさせていただきます。

皆様のご協力に感謝申し上

要か？

二村様より、復活祭のパー

げます。

耐震問題と撤去の可能性と移動

神戸新納骨堂管理委員長より

次回は5月6日



# 御復活おめでとうございます



# 南山句会

平成三十年三月十八日



春の窓ふたたび眺む名古屋城  
 新芽吹くなれど粉雪舞ひにけり  
 梅林に一人佇む風やさし  
 回心の揺らぐ日もあり四句節  
 つつがなく退職せし子花童  
 ゴルゴダの道行遙か受難節  
 夜桜を見上ぐる笑顔猫と居て  
 ネクタイの少し曲がりて新社員  
 平穩の日々にぼんぼり雛祭  
 桃の花綻びそめし今朝の庭  
 青空へハイタッチする白木蓮  
 凍て緩む靴音少し軽くなり  
 金次郎廃校になほ桜かな  
 リハビリの一步一步の初桜  
 はなやかな醍醐の花見夢にみる  
 梅活けてカモミールの香味はいぬ  
 梅林を静かに包む絹の雨  
 春の昼恩師の名に会ふ古書祭り  
 振袖でスマホ手にする卒業式

毎月第三日曜日九時半ミサ後  
 マリア館一階集会室

美智子 惇子 せつ子 眞喜子 とく子 一藤 豊子 静子 令子 泰信

## 信者の消息

### 転出

いつまでもお元気で

エリザベト 山田 和子 (膳棚教会)  
 ヨハンナ 原 三枝 (名東教会)  
 マリア・ベルナデッタ 大仲 扶佐江 (石垣教会)

### 帰天

神の栄光にあずかれますように

3/8 ヨセフ 樋口 次雄 (91歳)  
 3/10 マリア 戸田 祐子 (87歳)  
 3/11 マリア 樋口 スミ子 (86歳)  
 3/28 マリア・セシリア 古屋 サト (98歳)

### 転入

ようこそ

ローラ 立野 百合子 (平針教会)  
 アシジのフランシスコ 立野 瑛翔 (平針教会)  
 小さき花のテレーズ 立野 心美 (平針教会)  
 フランシスコ・ザビエル 高野 真幸 (吉祥寺教会)

### 教会維持費

3月は1,340,855円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願ひします。

## 2018年4月・5月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
4月	1(日)復活の主日 8(日)神のいつくしみの主日 9(月)神のお告げ	1(日)日英合同ミサ(9:30) 復活祭パーティ 22(日)第1回大規模修繕説明会	6(金)マリア会例会(懇談会) 8(日)11:00 運営委員会 8(日)教会学校中高生会始業式 15(日)ヨセフ会班長会 21(土)10:30 子ども部屋 21(土)要約筆記付きミサ 22(日)典礼委員会	22(日)召命祈願日 22(日)福信館バザー 30(月)卯辰山殉教者祭(金沢)
5月	13(日)主の昇天 20(日)聖霊降臨の主日 27(日)三位一体の主日	(決算書の承認)決算書提出 13(日)マリア祭の聖母行列(9:15)(母の日) 13(日)教会美化・BBQ 20(日)天使ミサ日英合同ミサ(9:30)	6(日)11:00 運営委員会 11(金)マリア会例会(懇談会) 13(日)典礼委員会 19(土)10:30 子ども部屋 20(日)ヨセフ会全体集会 20(日)教会学校潮干狩り 26(土)要約筆記付きミサ	6(日)世界広報の日・献金日 13(日)一粒会総会 13(日)城東ブロック(東山) 20(日)インターナショナル・ミサこどもの集い(南山) 27(日)わだち祭り